コースコード：GC-GCF-CI
税込価格：88,000円 (税抜価格：80,000円)
日数：1日間

ここに注目!!

1日でGoogle Cloud のプロダクトとサービスの概要を学習します。

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

・Google Cloud をこれから使用しようとしているエンジニア
(アプリケーション開発者、運用担当者、ソリューション アーキテクト)
・Google Cloud
でビジネスニーズを満たすことができるか評価したいと考えているビジネス意思決定者

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

・Linux の基本的なコマンドライン操作ができること
・ウェブの仕組みやウェブサーバーに関する基礎的な知識があること
・nano やvi などのテキストエディタの基本的操作ができること

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

・Cloud Console と gcloud CLI を使用して Google Cloud の基本的な操作ができる
・Google Cloud のリソース階層とIAMによるリソースへのアクセス制御の方法を説明できる
・Google Cloud のコンピューティングオプション（Google Compute Engine, Google Kubernetes Engine, Cloud Run, Cloud
Functionss）の概要を説明でき、ユースケースに応じて適切に選択できる
・複数ある Google Cloud のストレージオプション（Cloud Storage, Cloud SQL, Cloud Spanner, Firestore, Cloud Bigtable）の概要を説明でき、ユースケースに応じて適切に選択できる

アウトライン

Google Cloud とは

IaaS と PaaS

Google Cloud ネットワーク

環境への影響

- セキュリティ
- オープン API とオープンソース
- 料金と課金

クラウドにおけるリソースとアクセス

- Google Cloud のリソース階層
- Identity and Access Management (IAM)
- Cloud IAM のロール
- サービスアカウント
- Cloud Identity
- Google Cloud の操作

クラウドにおける仮想マシンとネットワーク

- Virtual Private Cloud (VPC) ネットワーク
- Compute Engine
- 仮想マシンのスケーリング
- VPC の互換性に関する重要な機能
- Cloud Load Balancing
- Cloud DNS
- Cloud CDN
- VPC へのネットワーク接続

クラウドのストレージ

- Cloud Storage
- Cloud SQL
- Cloud Spanner

- Firestore
- Cloud Bigtable
- ストレージ オプションの比較

クラウドのコンテナ

- コンテナの概要
- Kubernetes と Google Kubernetes Engine

クラウドのアプリケーション

- Cloud Run
- Cloud Functions

実習/デモ内容

- Cloud Marketplace を使ってみる (オプション)
- VPC ネットワーキングと Google Compute Engine を使ってみる
- Cloud Storage と Cloud SQL を使ってみる
- Hello Cloud Run